

目次

概要

[いつ uBR900 ケーブルモデムで動作している Cisco IOSソフトウェアをアップグレードすることを考える必要がありますか。どのように新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージのコピーを入手しますか。](#)

[どのように uBR900 ケーブルモデムで動作している Cisco IOSソフトウェアをアップグレードしますか。](#)

関連情報

概要

この資料は uBR900 シリーズ ケーブルモデムの新所有者がモデムを設定し、Cisco IOS[®] ソフトウェアをアップグレードすることで出会う可能性がないことよくある 質問 および 問題を取り上げています。uBR900 シリーズ ケーブル モデムの設定および使用における他の側面の詳細については、次のドキュメントを参照してください。

- [uBR900 シリーズ・ ケーブル・ モデムエンドユーザーのための初心者FAQ](#)
- [uBR900 シリーズ ケーブルモデムの設定](#)
- [uBR900 ケーブル モデムの接続性に関する問題](#)
- [uBR900 ケーブル モデムのパフォーマンス問題](#)
- [uBR900 ケーブル モデムのエラー メッセージ](#)
- [uBR900 シリーズ ケーブル モデムに関するさまざまな質問](#)

Q. いつ uBR900 ケーブルモデムで動作している Cisco IOSソフトウェアをアップグレードすることを考える必要がありますか。

A. uBR 900

以下の状況の時のみに、Cisco IOS

- uBR900 ケーブルモデムを通してインターネット接続に悪影響を及ぼしているファームウェアの最新バージョンにいる既知の不具合があります。
- 最新バージョンでサポートされない新しい 機能にアクセスを必要とします。
- Cisco Technical Assistance Center (TAC) がケーブルサービスプロバイダーによってアップグレードするように助言されました。

Q. 新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージのコピーを入手する方法

A. uBR900 ケーブルモデムのための Cisco IOSソフトウェアは [Cisco Software Center](#) ([登録ユーザーのみ](#)) からダウンロードすることができます。Cisco TAC がケーブルサービスプロバイダーがアップグレードするように頼む場合あなたに一般的に イメージを提供します。

注: Cisco Technical Assistance Center (TAC) は uBR900 ケーブルモデムに影響を与えているバグをフィックスするために新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージだけを提供します。TAC は普通は追加機能および機能性を提供するために Cisco IOSソフトウェアイメージを提供しません。たとえば、Cisco IOSソフトウェアの最新バージョンが IPSec 機能性をサポートしなければ IPSec をサポートする Cisco IOSソフトウェアイメージを与えるために、TAC は承認されません。承認されたパーティ Cisco、または別のものからの付加機能のこのイメージを購入して下さい

Q. uBR900 ケーブルモデムで動作している Cisco IOSソフトウェアをアップグレードする方法

A. uBR900 ケーブルモデムの Cisco IOSソフトウェアのバージョンはアップグレードする必要があることをサービスプロバイダーが推奨すればケーブルサービスプロバイダーはケーブルモデムがオンラインであると仮定します一般にこれを自身することができます。

ローカルイーサネットセグメントを通して uBR900 ケーブルモデムをあなた自身アップグレードする必要があることが分れば最初に手動で IP アドレスをケーブルモデムのイーサネットポートに割り当て、手動で ローカル PC の 1 つに IP アドレスを割り当てる必要があります。さらに、TFTPサーバアプリケーションをダウンロードし、インストールする必要があります。使用できる TFTP サーバは数多くあり、インターネットの検索エンジンで「tftp server」を検索すると容易に見つけることができます。シスコでは、特定の TFTP の実装は推奨していません。

注: UNIX ベースのオペレーティングシステムに一般的に tftpd または in.tftpd のような TFTP 組み込みデーモンがあります。オペレーティングシステム ドキュメントを詳細については参考にしてください。

FTP を通して PC に Cisco IOSソフトウェアイメージをダウンロードしたら、uBR900 ケーブルモデムにそれをロードするのに次のプロシージャを使用して下さい:

1. イーサネット クロス オーバー ケーブルとケーブルモデムに PC を接続して下さい。
2. 同じ サブネットの 2 つのイーサネットインターフェイスの適切な IP アドレスを割り当てて下さい。注: 手動で ローカルPC かワークステーションに IP アドレスを割り当てる手順はによってどんなプラットフォームおよびオペレーティングシステムを使用するか異なります。Microsoft Windowsベースのシステムを使用している場合、PC の IP アドレスはコントロールパネルアプリケーションを使用して普通設定 することができます。注: この例に関しては、PC の IP アドレスが 255.255.255.0 のネットワークマスクとの 192.168.1.10 に手動で変更されると仮定して下さい。他の IP 関連 パラメータは PC でこの段階で設定 される必要がありません。
3. Cisco IOS ソフトウェア アップグレード プロシージャが完了する後それらを戻すことができるように PC の初期IPアドレス設定を記録することを確かめて下さい。PC またはワークステーションの IP アドレスを変更するとき、変更が影響を奪取 することができるようにそれをリブートしなければならないことができます。PC の IP アドレスを手動で設定したら、TFTPサーバアプリケーションを起動させて下さい。TFTPサーバは操作可能であるはずでず。注: Cisco TFTP サーバ アプリケーションを実行する場合、浮上するかもしれないサーバにおける潜在的な問題を回避するためにいくつかの設定を変更する必要がありますいくつかの Windowsのバージョンを使用した場合。必要な変更を行なうために、これらのステップを完了して下さい:TFTPサーバアプリケーションでは、View > Options の順に選択 して下さい。オプション ダイアログでは、選択解除するはファイル転送進行状況を示し、ロギングを有効に します。[OK] をクリックします。注: この段階では、TFTPサーバは操作可能であるはずでず。
4. uBR900 ケーブルモデムに置くように意図する見つけコンピュータの適切なディレクトリにコピーして下さい Cisco IOSソフトウェアイメージを。通常、ユーザはそのようなディレクトリ *TFTPboot* を指名しますが、ほしいと思うものは何でもそれを指名できます。デフォルトで、Cisco TFTP サーバは TFTP ルート ディレクトリのために次の位置を使用します

:C:\Program Files\Cisco Systems\Cisco TFTP Server これはこのディレクトリに新しい Cisco IOS ソ

ソフトウェアイメージをコピーする必要があることを意味します。View > Options の順に選択することによって規定し、オプションダイアログの TFTP 望ましいルートに TFTP ルートディレクトリを Cisco TFTP サーバを使用して変更し、示すことを望んだら。TFTPサーバが動作しているおよび新しい Cisco IOS ソフトウェアイメージが TFTP ルートディレクトリにあるので、TFTPサーバアプリケーションがそのディレクトリおよびパスを指していることを確かめて下さい。この場合ディレクトリ名は `TFTPboot` です。通常このパラメータは TFTPサーバアプリケーションのオプションダイアログで設定され、`D:\TFTPboot` のように見えます。

5. 手動で ケーブルモデムのイーサネットポートに IP アドレスを割り当てて下さい。次のステップの実行によってこれを達成して下さい: モデムのケーブルインターフェイスをシャットダウンして下さい。ブリッジをディセーブルにし、下記に示されているようにルーティングを、有効にして下さい。下記の例では、イーサネットポート 255.255.255.0 のネットワークマスクとの 192.168.1.1 の IP アドレスは割り当てられています。注: 既に uBR900 ケーブルモデムのルーティングを有効にしている場合、これらのステップを実行する必要はありません。
- ```
Router>enable Router#write memory !--- This saves the cable modem's current configuration.
Router#config t Router(config)#no bridge 59 Router(config)#interface cable-modem 0 Router(config-if)#no cable-modem compliant bridge Router(config-if)#shutdown Router(config-if)#exit
Router(config)#ip routing Router(config)#interface ethernet 0 Router(config-if)#ip address 192.168.1.1 255.255.255.0 Router(config-if)#end Router#
```

6. この時点でルータおよび PC がイーサネット セグメントに互いに通信を行えることを、確かめて下さい。ping コマンドの発行によって 2 つのデバイス間の接続を確認できます。たとえば、PC の IP アドレスが 192.168.1.10 にそして設定されたら次の router コマンドを実行する可能性があります:

```
Router#ping 192.168.1.10 Type escape sequence to abort. Sending 5, 100-byte ICMP Echos to 192.168.1.10, timeout is 2 seconds: !!!!! Success rate is 80 percent (4/5), round-trip min/avg/max = 1/35/100 ms Router#
```

感嘆符は PING が正常だったことを意味します。5 つの成功した ping からの得れば 3 つ以上それからこれ十分によいです。5 つの成功した ping から 3 つより少しを得る場合、uBR900 ケーブルモデムと PC 間の物理的なケーブル接続をチェックして下さい。またこと PC におよびケーブルモデムに互いと同じではない、そしてことを IP アドレスに同じネットワーク番号およびサブネット マスクがある IP アドレスがある確認して下さい。

7. 下記の例に示すようにルータに Cisco IOSソフトウェアイメージを、コピーして下さい。リモートホストのアドレスか名前は TFTPサーバ PC IP アドレスに設定し ソースファイル名は正確な Cisco IOSソフトウェアイメージ名前次に TFTP ルートディレクトリ設定する必要があります。この例でアップグレード イメージ名前は `ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3` です

```
o Router# Router#copy tftp flash Address or name of remote host []? 192.168.1.10 Source filename []? ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3 Destination filename [ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3]? <hit enter here>
Accessing tftp://192.168.1.10/ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3... Erase flash: before copying? [confirm] <hit enter here> Erasing the flash filesystem will remove all files! Continue? [confirm] <hit enter here> Erasing device... eeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeeee ...erased Erase of flash: complete Loading ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3 from 192.168.1.10 (via cable-modem0):
!!
!!
!! [OK - 4147112/8093696 bytes] Verifying
checksum... OK (0xE6BB) 4147112 bytes copied in 123.135 secs (32903 bytes/sec) Router#
```

次のようなメッセージを探して下さい: `%Error opening tftp://192.168.1.10/ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3 (No such file or directory)` あらゆるステージでそのようなメッセージが表示される場合、正しいイメージ名があること、そして Cisco IOSソフトウェアイメージがワークステーションの正しいディレクトリにあることを確かめるためにダブルチェックして下さい。さらに uBR900 ケーブルモデムでそれを入力するとき、ファイル名の端に `.bin` を追加を試みることができます。また、次のメッセージを探して下さい: `%Error opening tftp://192.168.1.10/ubr920-k8o3v6y5-mz.122-3 (Timed out)` あらゆるステージでこれまたは同じようなメッセージが表示され

る場合、TFTPサーバが作動中であること、そして uBR900 ケーブルモデムから TFTPサーバマシンの IP アドレスを ping できることを確かめて下さい。

8. uBR900 ケーブルモデムをリロードして下さい。TFTP 転送が正常だった場合、uBR900 ケーブルモデムの新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージがあり、新しいソフトウェアを実行するためにデバイスをリロードする必要があります。ルータを循環させる電力または **reload** コマンドの発行によってこれを行うことができます。reload コマンドを発行する場合、ルータに設定を保存するように指示しないで下さい。おそらく保存したくない、既にオリジナル設定を保存してしまいましたいくつかの一時的な設定変更を行なったことを覚えていれば。Router#**reload** System configuration has been modified. Save? [yes/no]: **no** Proceed with reload? [confirm] <hit enter> ルータは Cisco IOSソフトウェアの新しいバージョンと今リロードする必要があります。ルータが正常にリブートしたら、ルータが正常に新しい Cisco IOS ソフトウェア イメージをロードしたことを確認する **show version** コマンドを発行して下さい。

この段階では設定し直すだった最初のものに PC の IP アドレス プロパティを必要があります。変更が影響を奪取 することができるように PC をリブートする必要がある場合もあります。

## 関連情報

- [ケーブル製品の問題解決](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)